日刊ケイザイ　2015年6月1日

パワフル関西 ●●432●●

# 介護保険適用外のオリジナル機器やサービスを開発・販売

## 株式会社ハンディネットワークインターナショナル

## 「介護される側、する側が調和して暮らす」が理念

## 創業者で実父の遺志を引き継ぐ

「高付加価値な商品を高価格で提供し、利益はしっかりと。決して値引きはしません」と豪語する春山哲朗社長（29）。

介護保険適用外のオリジナルな介護機器やサービスを開発・販売し業績を伸ばしている。

昨年2月、創業者で実父の春山満氏が進行性筋ジストロフィーにより他界。〝介護される側〟、〝介護する側〟が共に調和して暮らすということを開発コンセプトとし、その理念は哲朗氏に引き継がれている。

「2000（平成12）年に介護保険が施行され、15年が経つが車いすを伸ばしている。1つをとっても、未だ利用者目線に立った商品はない」と指摘する。

「介護保険という限られた予算の中では、開発費用をかけられず、ひいては利用者に満足のいく商品が提供されていないのが実状。

望まれていながら、提供されていなかった介護保険適用外の商品を提供することで、他社とは一線を画した〝オンリーワン〟企業を目指していきたい」と意気込む。

こうした介護に賭ける父子の情熱は周りを動かし、超高齢化する日本において地域への貢献を目的に、現在紀伊國屋書店9店舗で、創業者である春山満氏をテーマとした経営理念や介護用品を展示する「春山満のGood Time」を展開している。

〝Good Time〟とは、北欧福祉先進国デンマークで、年金を受け取るようになった世代を指し、〝人生最良のとき〟を意味する。

「時間とお金が一番ある時代に、それに見合ったサービスが少ないのはおかしい」というのが、創業者春山満氏がこだわり続けた持論であった。

長く座っていてもお尻に痛みを感じない、人間工学に基づき座ることを徹底的に科学した快適チェアや10年間2時間以上連続で眠れなかった自身の経験を生かし開発したベッドパッドなど、そのいずれもがロングセラー商品として愛用されている。

「今年4月の介護報酬の改定により、国の支援を受ける特別養護老人ホームの多くがサービスの低下により利用者の支持を得られなくなり、こだわりとお客様に対する満足度の追求がなければ自然淘汰されるだろう」と語る哲朗社長。

父の命日となる今年2月23日に、30年間車いすの父と旅行した体験をもとに、介護が必要な高齢者と出かける家族の旅を総合的にサポートするオリジナル企画旅行〝Good Timeトラベル〟をスタートさせた。

「介護される側、する側の双方が、遠慮せずに楽しめる旅行を提案していきたい。お互いに一日中ベッタリ一緒というのではなく、互いに別々の楽しみ方をすることで、日々の介護から解放される。

楽しみがなければ人間生きられない。介護もまた同様で、手を放すことも重要」と新たな企画に自信を見せる。

〔本社〕大阪府箕面市萱野4－3－10　3F
〔創業〕1987（昭和62）年
〔資本金〕1千万円
〔年商〕5億円

“春山満のGood Timeギャラリー”を常設する紀伊國屋書店本町店（大阪市中央区）